

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 23 週（6 月 1 日～6 月 7 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3 人	類型 患者 1 人、無症状病原体保有者 2 人 血清型 O26 1 人、O103 2 人
四類感染症	レジオネラ症	3 人	病型 肺炎型 3 人
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群 B 群
	後天性免疫不全症候群	1 人	病型 その他
	侵襲性肺炎球菌感染症	3 人	
	梅毒	10 人	病型 早期顕症 I 期 7 人、晩期顕症梅毒 1 人、 無症状病原体保有者 2 人
	百日咳	10 人	年齢階級 1-4 歳 3 人、5-9 歳 1 人、 10 歳代 1 人、20 歳代 2 人、 30 歳代 3 人

〈麻しんの患者情報〉

麻しん（図 1）は第 5 週以降報告が見られていたが、第 23 週の報告はなかった。2026 年の累計報告数は、麻しん（検査診断例）が 31 人、修飾麻しん（検査診断例）が 9 人の計 40 人である。

（埼玉県感染症情報センター：麻しん及び風しん流行情報（<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/masinn.html#mashinn>））

〈定点把握疾患の患者情報〉

咽頭結膜熱（0.51→0.75：図 2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、狭山（0.20→1.70）、春日部（1.67→3.00）保健所管内で大きく増加した。手足口病（0.81→1.25：図 3）の定点当たり報告数は前週と比較して増加した。保健所別では、春日部（1.00→4.67）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1 歳からの報告が最も多く、全体の約 46%となっている。新型コロナウイルス感染症（0.31→0.30：図 4）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 3 人（前週 4 人）であった。急性呼吸器感染症（66.87→65.03：図 5）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 19 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 7 人、クラミジア肺炎 2 人の報告があった。

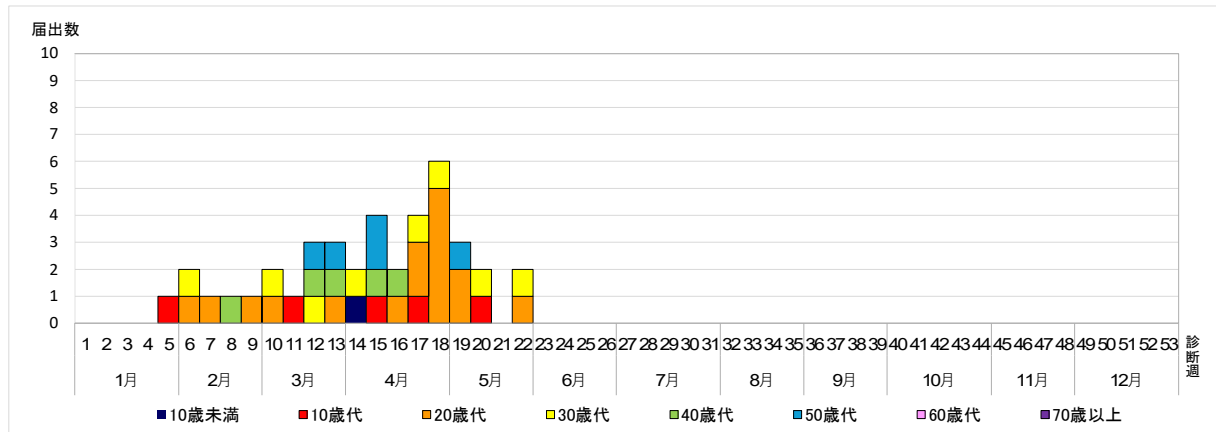
○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

○麻しんについては、JHS の麻疹 発生動向調査（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html>）で御覧になれます。

○麻しんに関する特定感染症予防指針では、迅速な行政対応を行うためにも臨床診断を行った時点で臨床診断例としての届出を行うとともに、地方衛生研究所にてウイルス遺伝子検査等を実施するために必要な患者検体の提出を求めています。各医療機関において麻しんの臨床診断を行われた際は、検体提出の御協力をお願いいたします。なお、JHS のホームページにて「麻しんを疑った際の対応（2026 年 3 月）」（URL：<https://dcc.jhs.go.jp/information/pdf/mashin20260327.pdf>）が掲載されています。参考に御覧ください。

<注目すべき疾患（麻しん）>

図1 麻しんの診断週別年齢階級別報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移

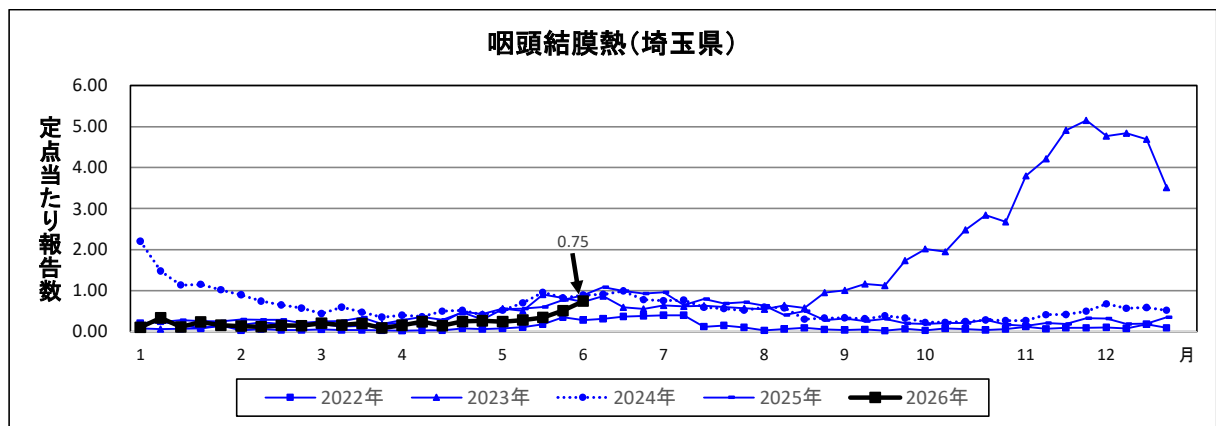


図3 手足口病の定点当たり報告数の推移

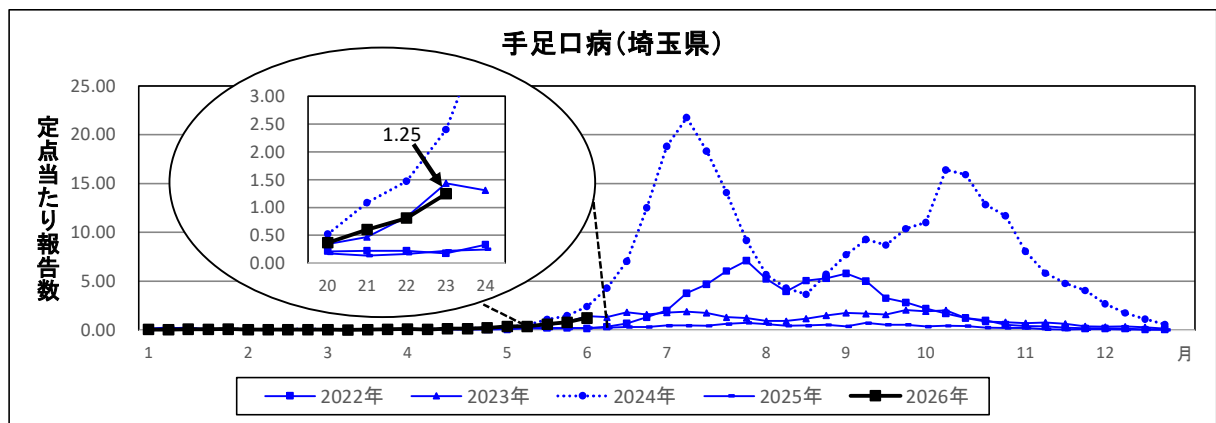


図4 新型コロナウイルスの定点当たり報告数の推移

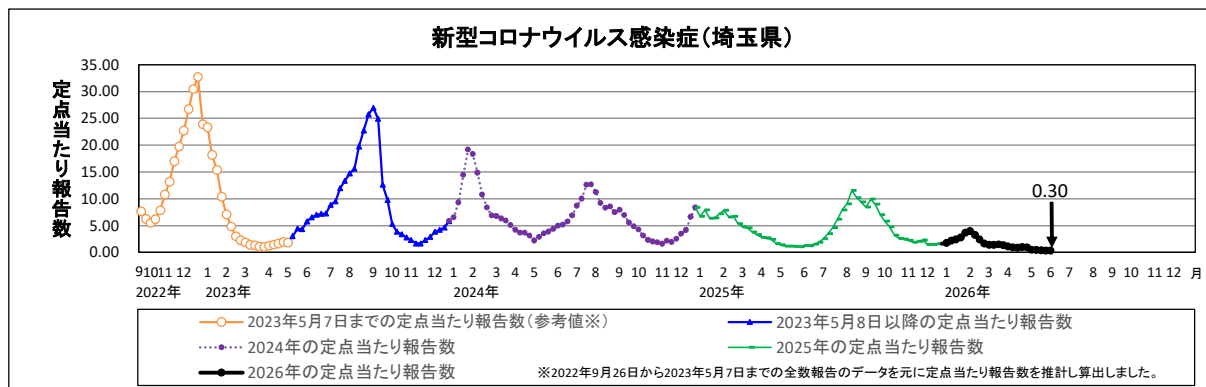
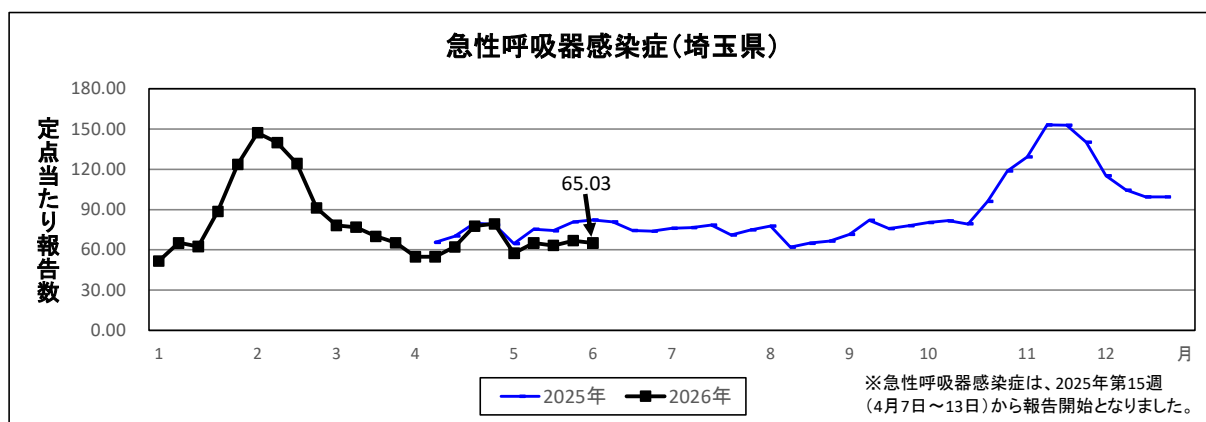


図5 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第23週)

(2026年6月9日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 *1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	55			
四類感染症					
E型肝炎		37	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	48
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		14	水痘(入院例に限る)		7
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		10	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		16	多剤耐性緑膿菌感染症		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	10	235
急性脳炎		28	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	26	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	1	17	百日咳	10	237
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		16	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症	3	61			

累計は診断週で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第23週)

6月1日~6月7日)

保健所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス 感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス 感染症 (入院)
全 県	9	53	11,315	18	82	327	593	39	137	5	57	28	5	-	19	-	1	7	2	-	-	3
	0.05	0.30	65.03	0.16	0.75	2.97	5.39	0.35	1.25	0.05	0.52	0.25	0.05	-	0.44	-	0.08	0.58	0.17	-	-	0.25
朝 霞	3	6	927	5	2	19	47	3	3	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
	0.19	0.38	57.94	0.50	0.20	1.90	4.70	0.30	0.30	-	0.30	-	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	1.00
鴻 巣	-	3	1,468	4	7	76	51	1	5	-	7	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	-	0.25	122.33	0.57	1.00	10.86	7.29	0.14	0.71	-	1.00	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	-	-	356	-	1	6	21	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	-	-	89.00	-	0.33	2.00	7.00	0.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-
秩 父	-	-	53	-	5	7	-	-	-	-	1	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	13.25	-	1.67	2.33	-	-	-	-	0.33	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	-	-	178	-	2	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	44.50	-	0.67	1.00	-	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	1	4	456	-	1	7	22	6	18	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	0.11	0.44	50.67	-	0.20	1.40	4.40	1.20	3.60	-	0.20	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
加 須	-	-	81	-	-	6	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-
	-	-	16.20	-	-	2.00	-	-	-	-	0.33	-	-	-	3.00	-	-	-	1.00	-	-	-
春 日 部	1	3	790	-	9	20	21	1	14	-	5	4	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	0.17	0.50	131.67	-	3.00	6.67	7.00	0.33	4.67	-	1.67	1.33	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	-	7	899	1	7	44	34	1	1	1	-	-	-	-	3	*	*	*	*	*	*	*
	-	0.78	99.89	0.20	1.40	8.80	6.80	0.20	0.20	0.20	-	-	-	-	1.50	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	-	-	294	-	1	1	22	1	5	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	-	-	73.50	-	0.33	0.33	7.33	0.33	1.67	-	1.00	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	-	-	-
草 加	2	5	409	1	6	10	20	3	15	-	3	1	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	0.18	0.45	37.18	0.14	0.86	1.43	2.86	0.43	2.14	-	0.43	0.14	0.14	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	-	4	601	-	17	26	36	2	15	-	6	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
	-	0.31	46.23	-	1.70	2.60	3.60	0.20	1.50	-	0.60	0.50	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	1.00
南 部	1	3	422	-	3	8	26	1	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	0.20	0.60	84.40	-	1.00	2.67	8.67	0.33	2.67	0.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川 越 市	-	3	615	-	8	21	16	4	6	-	2	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	-	0.33	68.33	-	1.60	4.20	3.20	0.80	1.20	-	0.40	0.40	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	-	2	527	-	3	4	19	3	14	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	0.25	65.88	-	0.60	0.80	3.80	0.60	2.80	-	0.80	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川 口 市	-	5	830	4	5	16	110	-	8	2	4	4	2	-	8	-	-	3	-	-	-	-
	-	0.38	63.85	0.50	0.63	2.00	13.75	-	1.00	0.25	0.50	0.50	0.25	-	2.00	-	-	3.00	-	-	-	-
さいたま市	1	8	2,409	3	5	53	148	11	24	-	15	10	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-
	0.02	0.19	57.36	0.11	0.19	1.96	5.48	0.41	0.89	-	0.56	0.37	-	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

6月 9日 13:45 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				年齢別		(2026年第23週)		6月1日～6月7日)	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～					
インフルエンザ #1	9	-	-	-	3	-	-	-	1	1	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-					
新型コロナウイルス感染症	53	1	1	3	4	2	4	1	2	-	1	1	7	4	1	6	3	5	5	2	-					
	合計	0歳	1-4	5-9					10-14					15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～					
急性呼吸器感染症	11,315	948	4,738	2,369					955					301	352	435	347	307	233	194	136					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～											
RSウイルス感染症	18	3	3	5	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
咽頭結膜熱	82	-	14	29	12	12	5	2	2	1	2	-	-	1	2											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	327	-	2	13	16	46	53	28	37	28	27	17	29	4	27											
感染性胃腸炎	593	10	61	92	56	49	47	31	40	33	26	28	87	12	21											
水痘	39	-	1	-	-	3	-	3	2	4	5	5	15	1	-											
手足口病	137	1	21	63	32	9	4	2	1	-	3	1	-	-	-											
伝染性紅斑	5	-	2	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-											
突発性発しん	57	1	9	37	4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-											
ヘルパンギーナ	28	1	1	9	4	3	2	3	2	1	-	1	1	-	-											
流行性耳下腺炎	5	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-											
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～						
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性角結膜炎	19	-	-	-	3	-	1	1	-	1	-	1	1	-	2	2	2	4	1	-						
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～									
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-									
マイコプラズマ肺炎	7	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-									
クラミジア肺炎 #3	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
新型コロナウイルス感染症(入院)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2						

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第21週 (5月18日～5月24日)

令和8年6月10日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,738):インフルエンザの定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.57)、長野県(0.40)、富山県(0.27)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,255):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.46)、鹿児島県(0.94)、福井県(0.92)である。...

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は奈良県(0.83)、岐阜県(0.80)、三重県(0.78)である。...

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年第21週(5月18日～5月24日):通巻第28巻第21号より

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、茨城県(4.54)、群馬県(4.32)、栃木県(4.11)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

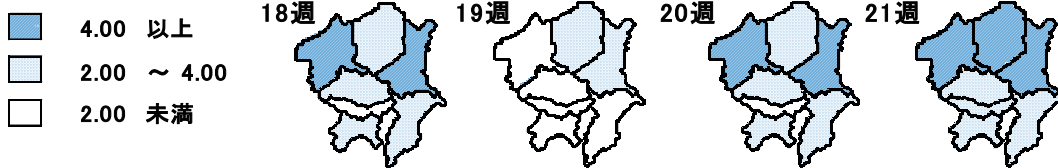


Table with columns for disease types (e.g., インフルエンザ #1, 新型コロナウイルス感染症) and regions (全国, 関東地域, 茨城県, etc.). Rows show report counts and standardized incidence rates for week 21, 2026.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

5月は、麻疹検体が88症例243検体採取され、11症例28検体から麻疹ウイルスが検出されました（陽性者の接触者であり症状のあった方の検査を含みます）。全国でも4月に続き5月も麻疹ウイルスが多く検出されています。

全国の検出状況についてはJIHSの麻疹発生動向調査

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html> をご覧ください。

急性呼吸器感染症の検体は、5月に605検体採取されました。検査が終了した413検体において、最も多く検出されたのはライノ/エンテロウイルスで131件（31.7%）、次いでパラインフルエンザウイルスが35件（8.5%）でした。

急性呼吸器感染症については、最新の検出状況を以下のページに記載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

細菌検出状況

三類感染症

2026年5月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(5月分)
		3月	4月	5月	
細菌性赤痢	<i>Sigella flexneri</i>		1		
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌(<i>Escherichia coli</i>)合計	6	3	2	
	O157:H7 (VT2)	1			
	O157:H- (VT1&2)			1	
	O26:H11 (VT1)			1	
	O26:H11 (VT1&2)	2			
	O103:H2 (VT1)		2		
	O145:H- (VT2)	1			
	O8:H- (VT2)		1		
	OUT:H18 (VT2)	1			
OUT:H27 (VT2)	1				
腸チフス	<i>Salmonella</i> Typhi		1		

四類感染症

2026年5月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(5月分)
		3月	4月	5月	
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1			1	
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)	1			
	<i>Legionella pneumophila</i> SG5		1		

五類感染症(全数把握)

2026年5月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(5月分)
		3月	4月	5月	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1			
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex	1			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> (血清群A群)	2	2		
	<i>Streptococcus agalactiae</i> (血清群B群)			1	
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>	2			
侵襲性肺炎球菌感染症	<i>Streptococcus pneumoniae</i>			1	
播種性クリプトコックス症	<i>Cryptococcus neoformans</i>	1			

五類感染症(定点把握)(急性呼吸器感染症を除く)

2026年5月31日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(5月分)
		3月	4月	5月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i>		1		

ウイルス検出状況

二類感染症及び指定感染症

2026年6月3日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		3月	4月	5月	累計		
中東呼吸器症候群	検体数				1		
	MERSコロナ				1		

四類感染症

2026年6月3日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		3月	4月	5月	累計		
E型肝炎	検体数	1	6	3	23		
	E型肝炎 検査中		3	3	13		
A型肝炎	検体数	1	2	2	5		
	A型肝炎 検査中		2	1	3		
チクングニア熱	検体数 チクングニア	2		1	3		
デング熱	検体数 デング	2			4		

五類感染症(全数把握)

2026年6月3日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		3月	4月	5月	累計		
急性弛緩性麻痺	検体数	109	210	255	799	6	
	エンテロ D68						
急性脳炎 (四類以外)	検体数	1	8	9	29		
	ヒトヘルペス 6 アデノ nt		1	5	7		
風しん	検体数 風しん	6		3	9		
麻しん	検体数	102	202	243	755	麻しん(ワクチン株)(2)	
	麻しん	21	32	28	93		

五類感染症(定点把握)(急性呼吸器感染症を除く)

2026年6月3日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数						その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	累計	
RSウイルス 感染症	検体数	10	15	13	13	26	77	
	RS A RS B 検査中		7 3	4 4		1 1	16 11 4	
咽頭結膜熱	検体数 アデノ 2					1 1	1 1	
感染性胃腸炎	検体数	2	3	4	7	3	19	ライノ(1)
	ノロ サボ アストロ ロタ(A) アデノ 41	1	3 1	1	2 1 1	1	7 1 3 2 1	
水痘	検体数			2	1		3	
	水痘帯状疱疹			2			2	
手足口病	検体数				2	4	6	
	コクサッキー A16 検査中				1	3	1 3	
突発性発しん	検体数	2			1	2	5	ライノ(1)
	ヒトヘルペス 7 検査中	1				1	1 1	
ヘルパンギーナ	検体数	1					1	単純ヘルペス 1(1)
	コクサッキー A6							
流行性耳下腺炎	検体数	1				3	4	EB(1), ヒトヘルペス 7(2)
	ムンプス							
無菌性髄膜炎	検体数	4	2	3	2	11	22	
	コクサッキー A6 単純ヘルペス 2 サイトメガロ パラインフルエンザ 1	1		1		2	2 1 1 2	

急性呼吸器感染症

2026年6月3日 現在(累計：2026年1月～)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	累計
	検体数	911	919	892	740	605	4067
	インフルエンザ AH1pdm09	1	2	2		1	6
	インフルエンザ AH3	118	25	10	1		154
	インフルエンザ B(ビクトリア)	194	411	182	20	3	810
	インフルエンザ B	1	1				2
	新型コロナウイルス	74	58	48	29	9	218
	RS A	21	13	17	9		60
	RS B	25	18	18	17	5	83
	ヒトメタニューモ	12	18	74	82	30	216
	パラインフルエンザ 1	1	7	12	19	14	53
	パラインフルエンザ 2	1			1		2
	パラインフルエンザ 3			3	14	21	38
	パラインフルエンザ 4		1				1
	ライノ/エンテロ	81	75	113	190	131	590
	アデノ	14	10	24	9	12	69
	ヒトコロナ HKU1	20	24	26	7	3	80
	ヒトコロナ OC43	40	78	117	69	12	316
	ヒトコロナ 229E	5	17	17	20	3	62
	ヒトコロナ NL63	40	16	10	1	1	68
	ヒトパレコ					1	1
	ヒトボカ	3	2	3	9	11	28
	肺炎マイコプラズマ	4	1	4	5	5	19
	単純ヘルペス1					1	1
	単純ヘルペス2	1					1
	水痘带状疱疹しん				1		1
	EB			1			1
	サイトメガロ		1				1
	ヒトヘルペス 6		2			1	3
	ヒトヘルペス 7	2	1	1		1	5
	検査中				9	192	201

感染症発生動向調査
2026年

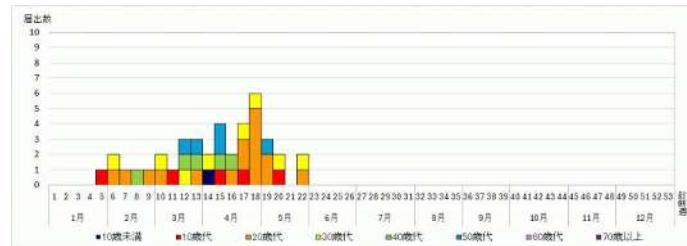
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)

感染症の流行状況 2026年 第23週

2026年第23週（6月1日～6月7日）の要点

全数把握対象疾患（麻しん）

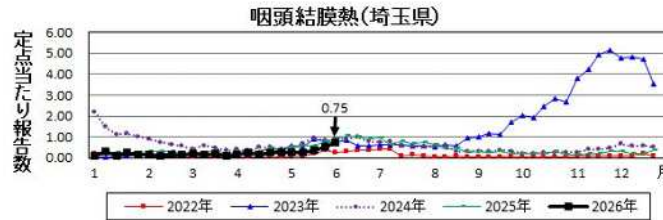
2026年第5週以降、麻しん患者の報告がみられていましたが、第23週の報告はありませんでした。麻しんを疑う症状（発熱、咳、鼻水、発しん等）がある場合は、必ず医療機関に連絡の上、受診していただくようお願いいたします。



定点把握対象疾患（咽頭結膜熱）

定点当たり報告数は、前週と比較して増加しました。

感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↑	★★
新型コロナウイルス感染症	→	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	→	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	↑	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数に変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。